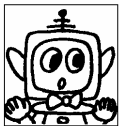


小 / 算数 / 2年 / 数と計算
17. たし算・ひき算になる もんだい / 理解シート

ふえた ^{かず} 数をもとめる もんだいの ^{かた} ^{おし} とき方を 教えて



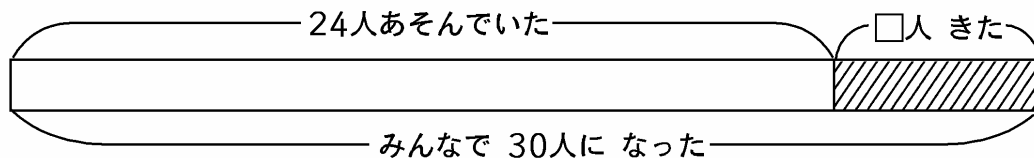
ふえた 数をもとめるには、ひき算^{さん}で もとめられるんだよ。
この もんだいは、^す 図にかいてみると、とき方が よく
わかるよ。



下のような もんだいを といて みます。

子どもが 24人 あそんで いました。そこへ ^{とも} 友だちが ^{なんにん} 何人か
きたので みんなで 30人に なりました。子どもは、何人 きま
したか。

① 上のことを テープ図に あらわして みます。

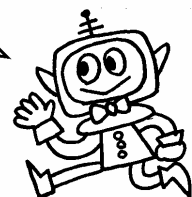


② 「24人 いるところに 何人か きたので 30人に なった」から
きた 人数(ふえた 数)は、30人から 24人を ひいた 人数に
なることが わかります。ひき算で もとめられます。

$$\text{しき} \cdots 30 - 24 = 6$$

^{こた} 答え $\cdots 6$ 人

テープ図から、
30から 24を
ひけば よいこ
とが わかるね。



〔おうちの方へ〕 ふえた数を求める問題のとき方の学習です。(はじめの数) +
(ふえた数) = (結果の人数) から、ふえた数はひき算です。